

早春

木々朗

青空に始まるごとく冬芽立つ
色出でし冬芽たしかな天を射す
到来のネーブル食べば手も匂ふ
ネーブルの香を手に残し文を書く
汐の香のほのかにたちし海苔を焼く

2月 如月 雑詠

細田安治

節分や 豆まきそれぞれ なに願う
恵方巻 鬼の金棒 食べつくせ
鬼は外 幸せうちへと 言こと霊だまに
豆をまく かみしもつけて 神の杜もり
難しき ウイズコロナに チャレンジと
陽だまりに 梅ほころびて 春たちぬ